

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		中学校施設管理用務業務委託					所管	教育委員会 庶務課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 平成16年度 [終了予定] - 年度
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	条例・規則		[法令等名]	台東区教育委員会事務局処務規則				
	事業対象	直接的な対象:区立中学校 最終的な対象:区立中学校在學生徒 ※忍岡中学校を除く							
	事業目的	用務業務を含む施設管理業務を民間に委託することで、施設の円滑な維持管理を行う。							
	事業内容	用務業務及び定期清掃 定期清掃…貯水槽清掃、プール清掃、窓ガラス清掃、カーペット清掃、体育館清掃、床ワックス塗布、換気扇・扇風機清掃、吸気口清掃、エアコンフィルター清掃、巡回清掃など							
委託の有無	一部委託		委託内容	用務業務、定期清掃業務					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	委託実施校数		校	6	6	6	6	
	成果指標								
	決算額 (単位:千円)					50,913	46,991	44,991	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				3,263	2,904	2,140	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				50,913	46,991	44,991	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	0	0	
		総経費				54,176	49,895	47,131	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0	
一般財源(区負担額)				54,176	49,895	47,131			
前回評価から改善した事項	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	義務教育施設の良い維持管理は必要不可欠である。						
	効率性	3	用務業務と定期清掃業務を一体的に民間委託することで、経費節減が図られている。						
	手段の適切性	3	区の用務職員の定年退職に合わせ、効率的に委託化を推進している。本事業開始から15年経過し業者の質も向上してきており、コスト削減と合わせ手段は適切である。						
	目的達成度	4	施設の環境美化が良好に図られている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
民間に移行した用務業務が適切に実施されている。						維持			